

(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (鹿児島県スマートハウス推進協議会)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17															
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している。	●		本会は、戸建住宅におけるエネルギー自給率向上と省エネルギー化を追求する事により豊かなライフスタイルの実現と郷土の環境保全に寄与する事を目的とします。								8	9														17									
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		年4回の定例会を開催し、計画内容や事業の進捗状況などの確認を行い、コンプライアンス意識を醸成の強化を図っています。																						16										
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		役員体制、専門分野ごとの体制整備を行うため定期的に分科会、勉強会を開催しています。																						16										
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		年一度総会の開催と定期的な幹事会を行い、事業を推進しています。																					16	17										
	5	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。	●		本会会員の構成メンバーは、地域を代表する企業群となっており、社会的責任において十分に配慮した活動を行っております。																						16										
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画 (BCP) を策定し、訓練や見直しを行っている。	●													9		11		13.1							16	17									
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●												8	9												17									
公正な取引	8	【贈収賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		本会の会則10条に基づき、目的に違反する行為があったときや本会の名誉を傷つける行為があったときは除名処分と致します。													10									16.5										
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		【予定】 規則に知的財産保護を謳い、会員に毎年1回のコンプライアンス会議の場で周知し、徹底していきます。													8.2 8.3	9																		
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報の取扱に関するルールを定め、顧客名簿、会員情報、協力企業を含む第三者情報の保護を明確にしており、定例会で会員に周知徹底している。																					16											
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応 (ハラスメント・汚職・贈収賄防止) について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5								8			10			12	13	14	15	16	17								
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●													1	2											5	8				12	13	14	15	16
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		性別、年齢、障がい、国籍、出自などに関係なく本会の趣旨に賛同される団体を受け入れています。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5								8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7									
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		本会会員は、主体的な参加となっているので、過度な長時間労働をさせたり、各ご家庭に負担を掛けたりする活動は行っていません。					3									8.5 8.8		10.3																
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		本会会員の中には建設業関係者も多く、業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいます。						3									8.8																	
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材 (女性、外国人、障がい者、高齢者等) が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		本会会員の中にはダイバーシティ部門を併設している企業もあり、連携して事業を行っております。				4.4	5.1 5.5									8.5		10.2 10.3								16.7								
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		本会の会則第3条3項に、目的達成の為の情報収集及び勉強会の実施とあるようにメンバーの能力開発、教育訓練に努めています。					4	5.5									8	9																

(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (鹿児島県スマートハウス推進協議会)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																											
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17											
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		本会は任意団体で、賃金は発生しておらず、会費のみの運営となっています。					5.5				8.5			10.2 10.3																
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		本会会員が心身ともに健康に活動できるように配慮を行い、プロジェクトを推進しています。				3					8																			
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	インターネット社会へ対応すべくICT技術の導入、AIやIoTの活用、エネルギー管理（電力の見える化）などのDXの推進とビジネスモデルの変革に対応するための勉強会の実施などに取組んでいます。									8	9.1		11	12															
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 (例)鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業		●					3	4	5				8		10																
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		産業廃棄物は回収業者に依頼しており、分別、有害化学物質の適正な処理に努めています。 本会の趣旨に鑑み、有害物質の管理等で不適切な処理を行わないよう会員に徹底しています。				3.9				6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1											
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		ZEH住宅の取組みや蓄電池システムの導入、将来的にはマイクログリッドを導入した街づくりに取り組んでいます。									7.3							13												
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		太陽光発電などの再生可能エネルギーを取り入れた街づくりを進めています。また、蓄電池やEV車を活用したエネルギー管理にも積極的に取り組んでいます。				2.4						7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15											
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等)。	●		ZEHやZEBなどの建設を進めることで環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいます。											9.4			12.4 12.5	13	14	15											
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		薩摩川内市のAI TOWN天辰をモデルケースとして、まちの環境を整えるを通じ、自然環境に配慮した事業を行っており、花の植栽等で生物多様性の維持に寄与しています。海を汚さないよう排水処理に環境への負荷が少ない方式を導入している。									6.6								14	15										
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		協力企業や団体が生鮮食品を持ってきた際には、その場で梱包から出し、透明なアクリルに入れることにより、仕入先のリサイクルを促している。									6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15										
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。		●										6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15							17			
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●											6.4							12.3	14	15								17	
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●					3.9						6	7					12	13.3	14	15									
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●																		12.6											
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	自給自足可能な住宅やまちづくりを進めているので、自家消費型太陽光発電システムや産業用蓄電池などの導入を促進しています。											7.1 7.2 7.3 7.a		9.4						13.1 13.3									
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●																		12.2	13	14	15								
34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。		●											6.1 6.3 6.6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15									

